

平成29年度 第2回新任教員研修会 要項

(参加の目安：1～2年目の教員を対象)

- 1 日 時 平成29年 7月26日(水) 13:15～20:30
 7月27日(木) 9:00～20:30
 7月28日(金) 9:00～12:00

- 2 場 所 清稜山倶楽部
 (福島県郡山市熱海町熱海五丁目18番地 TEL : 024-984-2811)

- 3 テーマ 「人生のスタートにこそ良質な教育を
 ～保育臨床の視点を大切に、保育の質を問い続けよう～」

- 4 趣 旨 新年度が始まり3ヶ月が過ぎ、お子さん達も徐々に新しい環境に馴染んできた頃ではないでしょうか。7月に入りいよいよ夏、そして秋の行事に向けて動き出す頃かと存じます。
 さて、今年度も新任宿泊研修を下記の日程で行います。新任の方々としては、社会人の第一歩として、そしてお子さん達を保育する中で緊張を重ねているかと思われます。行事なども多い夏休みではありますが、より充実した2学期を迎え、お子さん達とより良い関係を築き、より良い学びを経験するためにも、講師陣や同じ思いや悩みを持つ仲間達との研修を通じ、新たな学びや、これまでの経験を振り返り、2学期への糧にして欲しいと考え、計画いたしました。どうぞよろしくお願いたします。

5 日 程

1 日目 (7/26 水)	2 日目 (7/27 木)	3 日目 (7/28 金)
	朝 食	朝 食
12:30~ 受付	9:00~12:00 研修④ 「園児を取り巻く人たちの気持ちを知ろう」 高橋昇先生	9:00~12:00 研修⑦ 「親にとっての子どもの存在～子どもを授かるということ～」 船山美奈子先生
	12:00~13:00 昼食	
13:15~ 開会式	13:00~17:30 研修⑤ 「一緒に“そうぞう”することを楽しもう」 教育研究・研修委員	閉会式 解散
13:30~14:00 研修① 「オリエンテーション」 賀門康博先生		
14:10~17:00 研修② 「自然の魅力を活かした遊びと学び」 柴田卓先生		
17:00~18:50 インフォメーション・チェックイン	18:00~19:00 夕 食	
18:50~20:30 研修③ 「4～7月の保育の振り返り」 高橋昇先生	19:00~20:30 研修⑥ 「一緒に“そうぞう”することを楽しもう」 教育研究・研修委員	

6 研修内容・講師（符号は「保育者としての資質向上研修俯瞰図」対応）

研修① 「オリエンテーション ～充実した宿泊研修にするために～」

講師：賀門康博先生(教研副委員長・郡山女子大学附属幼稚園園長)

グループを作り自己紹介！久しぶりに会った友だちも、新しい仲間もこれから一緒に楽しむためのスタートです。

研修② 「自然の魅力を活かした遊びと学び」【B3-I】（旧：E4-I）

講師：柴田 卓先生(郡山女子大学短期大学部講師)

研修先の近くにある自然と触れあう中で、その面白さに気づき、保育の中にある自然の意味を振り返るきっかけになればと思います。天候見ながら散策と講習を行ったり、室内でのネイチャーゲームなどを体験してもらいます。

研修③ 「4～7月の保育の振り返り」【E7-I】（旧：E7-I）

講師：高橋昇先生(教育研究・研修委員長、原釜幼稚園園長)

慌ただしく過ぎた一学期。現場に出て感じた事や、難しさなどを振り返りつつ、教研委員や参加者と話し合う事で、様々な見方や解決の糸口を探してみましょう。

研修④ 「園児を取りまく人達の気持ちを知ろう(保護者等理解の基礎)」
【F2-I】 (旧:F2-I)

講師：高橋昇先生(教育研究・研修委員長、原釜幼稚園園長)

研修⑤, ⑥ 「一緒に“そうぞう”することを楽しもう ～創る・作る・造る～」
【E2-I, E5-I】 (旧:C3-I、E5-I)

講師：福私幼連 教研委員

研修⑦ 「親にとっての子どもの存在～子どもを授かるということ～」
【D1-I】 (旧:C1-I)

講師：船山美奈子先生(言語聴覚士、臨床発達心理士)

全ての子どもは、親にとってはかけがえのない一人の子ども。
人間関係の原点である親子の意味を考えてみましょう。

<受講者の持参物>

・研修ハンドブック

- ・研修②…… ・「動きやすい服装」(服、靴)で受講してください。
- ・研修⑤⑥…… ・「誰かに教えたい大好きな絵本」を一人一冊持ってきてください。
製作の要素もある内容です。
「4～5人のグループ製作活動で使えるような雑材(箱、リボン、ヒモ、袋など)」「セロテープ、ステープラー、のり」「マジック」といった製作に使う材料などを持参してください。